

ADPISA 2026年度 シラバス

■ 基本情報

科目名	ビジネスプロセス・データのモデリング
科目番号	252
担当講師	三輪一郎
分類	選択
科目総時間	15
対面/OL日数	2日

■ 科目の説明

	あなたの所属する(或いはターゲットとなる)組織は、いくつかの部品で構成されているだろうか。ISアーキテクトが企業や組織の仕組みを構造的に(アーキテクチャとして)捉え、AIやコンピュータなどのデジタル技術を活用して情報の流れを再構成(トランスフォーメーション)するために有用な、モデリングの手法を習得する。
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 動的な側面を表すプロセスと静的な側面を表すデータに着眼し、簡潔かつ網羅的なモデル化の手法を習得する。 プロセス・モデリング手法ではDFD・BPMNを軸に、「粒度と階層」に着目した応用例を学ぶ。 データ・モデリング手法ではE-R図・スタースキーマを軸に、「目的と意味」に着目した応用例を学ぶ。 「組織×プロセス」、「組織×データ」、「プロセス×データ」、更に「時間軸」も加味した複眼的なアプローチを学ぶ。 併せて、AIの導入やAgile型開発への応用ポイントを学ぶ。 Activeラーニング1:受講者による事前の調査・整理・理解を踏まえて講義を行う。 Activeラーニング2:簡単なケースを課題としたチーム演習を取り入れ、受講者同士の知識・スキルの交換も誘導する。
特色とメリット	以下を理解・習得する。 <ul style="list-style-type: none"> 情報システムとは何か:ビジネス・システム(業務の仕組み)とコンピュータ・システムの関係 組織/情報/データ/システムの関係 トランスフォーメーションのステップ(ビジネス戦略分析、情報化企画、業務とシステム的设计、構築と運用) プロセス・モデルとデータ・モデルの関係 プロセス・モデリング手法/データ・モデリング手法 AI導入・Agile型アプローチへの応用方法
学習目標	DXやAIへの興味。 色々な仕組みの可視化と整合への欲求。
受講の前提条件	

■ 学習設計(内容と時間の対応)

回	学習内容	時間(分)	種別	備考
1日目 事前学習	検索エンジンやAIを使って、ビジネス・モデルとプロセス・モデルの可視化手法を調査・整理・理解する。	80		
1日目	<ul style="list-style-type: none"> 企業活動のモデル化と複数の視点の関係 プロセス・モデリング手法(1)(2) 時間軸との整合性(トランスフォーメーションへの応用) 	360	対面	
1日目 事後学習	・気付きシート記入	20	その他	
2日目 事前学習	検索エンジンやAIを使って、2つのデータ・モデルE-R図とスタースキーマ)の可視化手法を調査・整理・理解する。	60		
2日目	<ul style="list-style-type: none"> データマネジメントのCompleteAngle スタースキーマ図法/E-R図法 AI導入・Agile開発への応用ポイント 	360	対面	
2日目 事後学習	・気付きシート記入	20	その他	
合計		900		

■ 参考文献

参考文献・オンライン科目	<ul style="list-style-type: none"> BPMとは: https://bpm-consortium.or.jp/bpm/ BPMNとは: https://bpm-consortium.or.jp/bpmn/ 【連載】BPMN業務フロー入門: https://www.bpmn-kobo.com/ ISO/IEC 19510: ビジネスプロセスモデリング表記法 Data Spaces Academy (データスペースアカデミー) https://www.ipa.go.jp/digital/data/data-spaces-academy.html https://gihyo.jp/list/group/初めてのデータベース設計#:r/ ISO/IEC 25012:2008: データ品質モデル
--------------	---